

第32回全国大会

1面から

班名は「こを動かかん、こで生き続ける」という思いを込めた「野萱草(のかんそう)」。さらに支部結成をめざします。

分野別中央委員の太田伊早子さんは、声を上げることによって「私の物語から私たちの物語へと変わり、尊厳を持って生きられる社会へと変えることができる。そのときに重要な役割を担うのが、新婦人」と発言。「日常的なつながりを持ち、おかしいと思ったら立ち上がって変えてきた歴史があつて、今も続いている。こういう組織があることはめっちゃくちゃ大事」と参加者を激励し、仲間づくりを呼びかけました。

草の根の声で動かす

「困った」の声で行動、運動し実現させてきた発言も次々と。三重の代議員は、お産のできる病院がなくなるのが分かり、存続を求めたい」と発言。

めて市、県、国に迫り、県の予算化を実現。「政府のいいなりでなく、行政にも立法にも声をあげられる新婦人。産む責任を女性に押し付けて、軍事で命を圧迫する政治を変えたい」と発言。福島・南相馬支部の代議員は、「原発はいらな

い、やめようの支部の思いを背負ってここに来た」と発言。国の支援策の線引きによって、地域が分断されるが、「南相馬支部には分断がない。新婦人なら安心して話せる」と語りました。

愛媛では、学童保育の待機児童が増えるなか、「家庭の責任で」という行政に対し、市議会に出した請願が採択、30人いた待機児童がゼロに。富山では、一人ひとりの被災体験をまとめて、行政へ要請し、トイレカー、シャワーカー、キッチンカーの災害時協定に近づきました。

仲間とつながって

会場を沸かせたのは、次世代の生きいきとした活動です。オンライン次世代全国ミニ交流や国会行動、原水爆禁止世界大会など、次世代が直接「身をもって体験」するなか

で入会し、次の行動へと踏み出しています。「みんなの力を合わせるからできること」を全国規模でやっている。ポジティブなエネルギーに惹かれた「全国で顔の見えるつながりができたことが大きな力」と全国ミニ交流が、連帯と励ましの場に。

カギはぶんタイム

2大会連続で前大会時の会員数を突破した岐阜県本部は、「情勢を自分ごとにし、対話する力は毎月の班、小組でのしんぶんタイムで身につけてきた」と発言。原爆展を全20支部140カ所で開催。1年間で核兵器廃絶署名3700人分を集め、11支部が目標達成。「新婦人を語れば仲間が増える。情勢を変え、社会を変えるのは、私たちの声と行動と仲間づくり」の発言に、共感の拍手がわき起こりました。



「情勢を自分ごと」に 岐阜県本部

る中で、「自分もやってみよう」と、誘えなかつた自分が誘えるようになった」と変化も語られました。働く次世代が、支部委員、支部常任委員、事務局長、県本部委員にとの発言も。委員会活動を「みんなできりくむ」「事務局長1人にかんばらせない努力など、新しい発展方向も見えてきました。

新婦人を語れば仲間が増える



「図書館に新婦人しんぶんを置いてもらっている」千葉・市川支部

つなぎ、精神的に支えるネットワークとして機能しています。「政治的な話もしんぶんタイムならおしゃべりしやすく、楽しく学べる。班会参加が難しくそうでも、オンラインがあるよ」と、新入会の次世代もお誘いできる貴重な空間に。交流を重ね

「新婦人を語れば仲間が増える。情勢を変え、社会を変えるのは、私たちの声と行動と仲間づくり」の発言に、共感の拍手がわき起こりました。

女性ニュース

2025.11.15

NY市長選、世界に激震

4日、米ニューヨーク市長選挙で民主的社会主義者のマムダニ州下院議員(34)が歴史的勝利をおさめた。トランプ米大統領は「狂った共産主義者」とののしって分断を図ったが、家賃凍結や無料バス、保育無料、最賃引き上げ、財源は富裕層への課税強化でと訴え、支持を広げた。10万人のボランティアが対話に活躍。

維新、公金還流

日本維新の会共同代表の藤田文武衆議院議員側が、自身の公設第一秘書が代表の会社(自宅、印刷機なし)に印刷を発注し公金約2000万円を支出、会社が同秘書に年720万円の報酬を出すという税金還流の重大疑惑を、しんぶん赤旗日曜版2日号がス

クープ。藤田氏は「恣意的な記事」と赤旗攻撃を繰り返し、記者の名刺画像を無断ネット公開し威嚇。吉村洋文氏が代表の大阪府総支部も同社に政党助成金約100万円支出。「身を切る」どころか疑惑噴出。

パグウォッシュ会議

世界の科学者らの第63回パグウォッシュ会議が1~5日、広島で開催され、ノーベル平和賞受賞の3団体の討論などがおこなわれた。核の危険が増している今、対話、軍縮、全人類のための恒久平和への転換点にするヒロシマ宣言を採択した。

インフル早い流行

10月20~26日の1週間でインフルエンザの感染者数は2万4276人と、13~19日の1週間の倍に。例年より

1カ月早いペースで、年内にピークが来る事が予想される。厚労省は予防接種や人混みでのマスク着用など対策を取ることを推奨。

先住民への不正義

スペインの外相は10月31日、マドリードでの行事あいさつで、1821年まで約300年間のメキシコ植民地支配時代、先住民を武力で征服し、虐殺、抑圧した人権侵害について、不正義があつたと認める発言をした。

新日本婦人の会中央本部
事務局員募集

☆条件 会員であること
通勤可能な方

☆募集人員 若干名

履歴書、応募理由(800字程度)を郵送してください。書類選考後、詳細は連絡します。

〒112-0002東京都文京区小石川15-10-20 ☎03-3814-9141

国会 スポット

■高市政権初の国会論戦、改憲・軍拡・国民負担増に批判噴出 11月4~6日の衆参両院本会議で、高市首相の所信表明演説に対する各党代表質問がおこなわれ、自維連立政権の危険性が浮き彫りに。高市首相は、防衛費のGDP比2%への増額を今年度中に前倒しすると表明し、大軍拡路線を強調。憲法についても、緊急事態条項創設と改憲議論加速への強い意欲を示した。

維新との連立合意に基づく衆院比例定数削減に「全力で取り組む」と述べ、社会保障では高齢者の医療費窓口負担の引き上げや給付水準の抑制、OTC類似薬の保険適用除外などを強行する構え。物価高騰下の消費税減税要求は拒否、労働時間規制緩和の検討指示も撤回せず。選択的夫婦別姓の導入は否定、企業団体献金は正当化し、裏金問題には無反省。